

福岡地区農業集落排水をご利用の皆様

つくばみらい市都市建設部上下水道課

農業集落排水（下水道）をご利用の皆様へのお願いについて

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より市行政に対し、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年7月6日に裏面のとおり「**タオル**」による下水道用マンホールポンプの詰まりが発生し、ポンプが緊急停止する事態が発生しました。

これらを取り除くためには多大な労力を費やすこととなります。

下水道は万能ではありませんので、下記の注意事項及び別紙使用上の注意をご参照の上、改めて正しく使用していただきますようお願いいたします。

●下水道に異物を流さないで！

「ウェットティッシュ」「紙おむつ」「猫砂・ペットシート」などの水に溶けにくい異物が流入しポンプに吸い込まれると、ポンプ内の羽根に絡まって「ポンプが破損」してしまう恐れがあります。

ポンプが故障すると、マンホールから汚水が溢れ出すとともに、接続している皆さまの排水設備（トイレ・排水口など）から汚水が逆流してしまう場合もあります。

トイレットペーパー等の水に溶けやすいもの以外は下水道に流さないようにしてください。

●下水道に油を流さないで！

料理等で使用した油をそのまま流すと、油脂分が固まって蓄積し、宅内排水や下水道本管が詰まる原因となり、汚水が逆流する可能性もあります。

揚げ物で使用した油は「新聞紙などに吸わせたり、市販の固化材で固化させて燃えるごみ」に出し、調理後のフライパンや食器に残った油も、できるだけふき取ってから洗ってください。

●適正な維持管理をお願いします

宅内の排水設備は所有者の責任において「清掃など適正な維持管理」を行ってください。

排水設備のことでお困りの方は、市排水設備下水道指定工事店へご相談ください。

●排水設備の工事は、市下水道指定工事店へ依頼してください

宅内の排水設備の行うためには、申請などの手続きが必要です。

新築や増改築などにより排水設備の工事を行う場合は、市排水設備下水道指定工事店を通して申請などの手続きを行ってください。

【問い合わせ先】

つくばみらい市役所 谷和原庁舎

都市建設部 上下水道課

担当：嶋田・新田（内線：5303、5305）

TEL 0297-58-2111

～ マンホールポンプ異物流入の状況 ～

写真1 異物（タオル）流入による詰まり発生状況



※ ポンプ中央部からはみ出しているのが
異物（タオル）です。

写真2 ポンプ分解による異物（タオル）除去状況

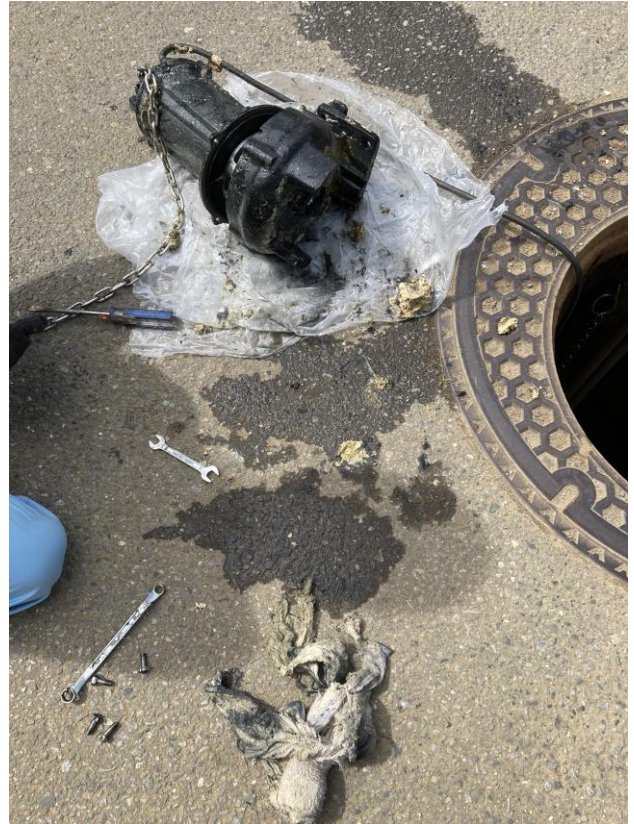
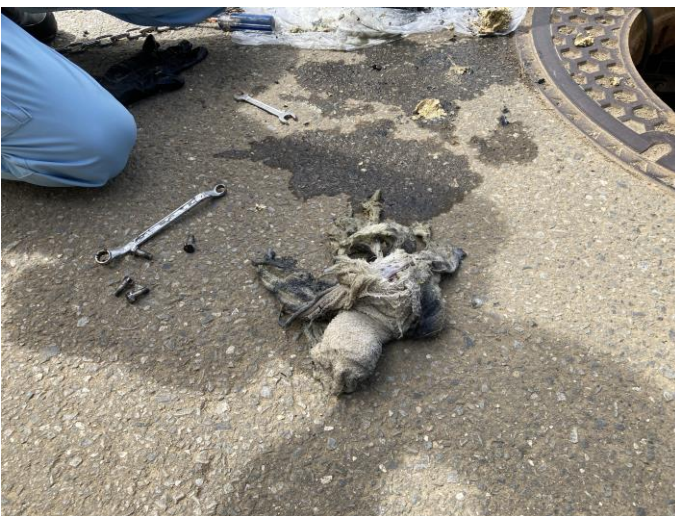


写真3 異物（タオル）の全景



下水道が使えなくなると、
みんなが困るから
正しく使用してね

お願い

下水道の正しい使い方

油類を流さない

排水口に油を流すと、油が冷えて固まってしまい排水管や下水道管が詰まってしまいます。料理で使った油は新聞紙や古い布で吸い取り、燃えるゴミへ。



野菜くずや食べ残しを流さない

野菜くずや食べ残しを流すと排水管や下水道管がつまる原因になります。水気をよく切って燃えるゴミか生ごみとして出すようにしましょう。



ビニル片や割りばし・つまようじを流さない

ビニル片や割りばし・つまようじを流すと、排水管の中に引っかかりつまるの原因になります。これらはごみとして捨てましょう。



薬品類を流さない

薬品類を下水道管に流すと、下水道管が変形したり溶けたりして水漏れの原因になります。廃棄方法を確認し、適切な方法で処分してください。



髪の毛を流さない

髪の毛を排水口に流すと、排水管や下水道管のつなぎ目に引っかかったり、他の汚物と絡まったりして詰まりやすくなります。排水口には目皿などを置くようにしましょう。



熱湯を流さない

排水管には高温に弱い材質が使われている場合があるので、熱湯を下水道管に流すと下水道管が変形する可能性があります。熱湯は冷ましてから流しましょう。



落ち葉を排水溝に捨てない

雨水が流れる排水溝に落ち葉やごみを捨てると、雨水が流れにくくなってしまいます。大雨の時に雨水が排水溝からあふれてしまう危険があるので、落ち葉は排水溝に流れないようにしましょう。



下水道管の中では、微生物の活動により、排水に含まれる汚れから硫化水素が発生することがあります。場合によっては下水道管を腐食させ、道路の陥没など重大な事故を引き起こす恐れもあります。

下水道の正しい使い方にご理解ご協力をお願いします。



下水道についてのお問い合わせは

つくばみらい市 都市建設部 上下水道課 電話0297-58-2111